

## 栃木県医師会活動報告

### (1) 男女共同参画委員会

設 立：平成22年4月

目 的：女性医師の積極的参画による男女共同参画社会の実現及び医療環境の改善に寄与する

事業内容：①医師の医療現場での環境整備に関する事項

②男女共同参画の医療政策や医療行政及び医師会活動に関する事項

③関係機関との連携

④その他本委員会の目的達成に必要な事項

委員構成：本会役員担当理事、自治医科大学医師・研究者キャリア支援センター、獨協医科大学女性医師支援センター、郡市・大学医師会推薦者、研修医(臨床研修医病院推薦)、医学生(大学推薦)、県行政

### ■委 員 会

日 時：平成30年5月24日(木) 19:00～

場 所：栃木県医師会全理事会室

#### 【報 告】

- 1) 平成29年度事業報告について
- 2) 栃木県医師会女性医師部会総会・特別講演について
- 3) 保育サポーターバンク事業について
- 4) 日本医師会女性医師支援センターについて
- 5) とちぎ女性活躍応援団について

#### 【協 議】

- 1) 平成30年度事業計画
  - ①医学生、若手医師のキャリアデザインを考える会について  
(医学生、研修医等をサポートするための会)
  - ②男女共同参画講演会について  
(女性医師の勤務環境に関する病院長、病院開設者・管理者への講習会)

## (2) 女性医師部会

設 立：平成27年4月

目 的：女性医師の積極的参加による、医師会活動の活性化及び女性医師の勤務環境の改善、社会的地位の向上、会員相互の親睦等を図る

事業内容：①女性医師が働き続けやすい勤務環境の整備に関する事項

②女性医師の学術研究並びに社会活動の支援に関する事項

③女性医師相互の情報交換、親睦に関する事項

④男女共同参画の医療政策や医療行政及び医師会活動に関する事項

⑤その他本部会の目的達成のために必要な事項

### ■総会・特別講演会

日 時：平成30年3月1日（木）19：00～

場 所：とちぎ健康の森（宇都宮市）

参加者 43名

### 特別講演

「事例から考えてみる 在宅医療とワークライフバランス」

つるかめ診療所 所長 鶴岡 優子 先生



■ 特別講演会の様子



■ つるかめ診療所 鶴岡優子先生

## 女性医師部会特別講演会開催のご案内

日時：平成30年3月1日（木）19：30～20：30  
会場：とちぎ健康の森 大会議室（宇都宮市駒生町 3337-1）

### 「事例から考えてみる

### 在宅医療とワークライフバランス」

講師 つるかめ診療所 所長 鶴岡 優子 先生

栃木県医師会女性医師部会では、女性医師の勤務環境の改善、学術研究・社会活動、情報交換等を目的とした特別講演会を毎年開催しております。

本年度は「ワークライフバランス」をテーマに挙げ、つるかめ診療所 所長 鶴岡優子先生を講師としてお迎えし、講演会を開催することといたしました。

鶴岡先生は、在宅医療を24時間365日体制で携われながら、地域の専門職と一緒に「つるカフェ」などの勉強会にも積極的に取り組んでおられます。今回は、鶴岡先生のこれまでのご経験をもとに「仕事と家庭の両立」についてご講演いただく予定であります。

女性医師部会会員や女性医師の皆様のみならず、是非とも栃木県医師会の男性会員の皆様のほか、多くの医療従事者の皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

#### 女性医師部会特別講演会開催要領

1. 主催 栃木県医師会女性医師部会
2. 日時 平成30年3月1日（木）19：30～20：30
3. 会場 とちぎ健康の森 1階「大会議室」  
宇都宮市駒生町3337-1 TEL：028-622-2655（栃木県医師会）
4. 対象者 女性医師部会会員、栃木県医師会会員、その他医療関係者
5. 定員 100名
6. 参加費 無料
7. 参加申込み及び問合せ先  
裏面の「申込書」をFAX、郵送、E-mailのいずれかにて、栃木県医師会（地域医療第一課）宛てに送付してください。



つるかめ診療所

所長 鶴岡優子 先生

#### <講師ご略歴>

1993年 順天堂大学医学部卒業  
旭中央病院内科スーパーローテーション初期研修  
1995年 自治医科大学地域医療学教室  
1996年 岩手県藤沢町民病院内科派遣  
2001年 米国ケース・ウエスタン・リザーブ大 留学  
家庭医療学講座客員研究員  
2004年 自治医科大学附属病院 総合診療部在宅医長  
2007年 つるかめ診療所 開設  
2010年 つるかめ診療所 副所長  
2015年 つるかめ診療所 所長

日本内科学会認定総合内科専門医  
日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア認定医  
順天堂大学医学教育研究室 非常勤講師  
自治医科大学附属病院総合内科非常勤医員  
獨協医科大学臨床教授（地域医療）

つるカフェ勉強会代表、栃木県医師会女性医師部会理事  
栃木県医師会男女参画委員会委員、小山地区医師会在宅医療推進委員会委員、認知症サポート医、医学博士、往診靴研究家

栃木県医師会地域医療第一課 行  
FAX: 028-624-5988  
E-mail: chil@tochigi-med.or.jp  
シーエイ1

## 女性医師部会特別講演会参加申込書 (平成30年3月1日(木))

1. 医療機関名 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_  
2. 所在地 \_\_\_\_\_

3. 電話番号 ( ) 4. FAX番号 ( ) \_\_\_\_\_

参加者ご芳名	役職名 (または職種)	※この欄は医師の方のみ ご記入ください。
		栃木県医師会会員
		会 員 ・ 非会員
		会 員 ・ 非会員
		会 員 ・ 非会員
		会 員 ・ 非会員
		会 員 ・ 非会員

※郵送、FAX、E-mailのいずれかにて、下記〈お申し込み・お問合せ先〉あてお送りください。定員(100名)になり次第、締め切らせていただきます。

なお、参加者氏名欄が不足の場合は、本申込用紙をコピーしてお使いください。

※申込書で得られた個人情報は、参加者確認・報告書用並びに各種データの作成に使用いたします。

〈お申し込み・お問合せ先〉

### 栃木県医師会地域医療第一課

〒320-8503 宇都宮市駒生町3337-1 とちぎ健康の森4階  
TEL: 028-622-2655 / FAX: 028-624-5988  
E-mail: chil@tochigi-med.or.jp  
シーエイ1

### (3) その他

#### ①保育サポーターバンク事業について

地域医療の確保には、女性医師や医療従事者の離職防止並びに復職するための環境整備が必要なことから平成27年度「有効な保育支援」について調査を行った。

集計結果から、病児・病後児及び急な仕事時の預かりや、自宅から保育所までの送迎等の保育支援を目的とした「保育サポーターバンク事業」が有効な支援の一つと考え、準備委員会を設置し、ニーズ調査を行い、事業の方向性や、運営等について検討を行った。

#### ■準備委員会委員

- 太田 照男 (栃木県医師会長)
- 宮原 保之 (勤務医担当)
- 浅井 秀実 (小児科医)
- 滝田 純子 (女性医師担当)
- 馬込 公子 (栃木県看護協会理事)
- 河野 順子 (栃木県訪問看護ステーション協議会長)

#### ■会議

##### ①第1回準備委員会

日 時：平成29年7月6日(木) 17:30～18:25

場 所：栃木県医師会

##### 【議 題】

- 1) 保育サポーターバンク事業について
  - ア) 対象者について
  - イ) 対象地域について
  - ウ) サポート内容について
  - エ) サポーターの研修内容について

##### ②第2回準備委員会

日 時：平成30年1月19日(金) 18:30～19:25

場 所：栃木県医師会

##### 【報 告】

- 1) 保育サポーターバンク事業アンケート調査集計結果について
  - ア) ファミリーサポートセンターアンケート集計結果について
  - イ) 保育サポーターバンクニーズ調査集計結果について

##### 【協 議】

- 1) 今後の保育サポーターバンク事業について

## ■アンケート調査

### 1. 保育支援に関するアンケート

(ファミリーサポートセンター事業所対象)

調査時期：配布 平成29年8月21日

期限 平成29年9月 8日

調査対象：15事業所（平成26年度厚労省データ参照）

回答数：14事業所

### 2. 保育サポーターバンクに関するアンケート

(県内女性医師対象)

調査時期：配布 平成29年8月21日

期限 平成29年9月 8日

調査対象：栃木県内女性医師 約700名

女性医師部会会員(メールリストで送信) 184名

栃木県医師会女性医師会員 316名

自治医科大学附属病院 約100名

獨協医科大学病院 約100名

回答数：95名

女性医師の離職防止、復職支援は重要な課題であり、医療機関からの急な呼び出しや、夜勤等、勤務時間が不規則な女性医師等に対して、「保育サポーターバンク」は有効な支援の1つであり、アンケート調査結果から医師のニーズも一定数あることが分かったが、本会では財源的な面において課題が残り、このまま継続的な運営を行うことは難しく、今後も財源確保に向け、検討を行うこととした。

## ②とちぎ女性活躍応援団（県行政）への協力

設立：平成28年9月（栃木県行政）

目的：女性の活躍を様々な角度から支援し、企業、団体、市町等のあらゆる機関が連携して、オール栃木体制で働き方改革や女性の活躍に取り組む

事業内容：①企画委員会を開催し、県内における女性の活躍に関する推進方策の検討（年3回程度）

②県内の企業・団体等に対する普及・啓発（講演会やシンポジウムの開催等）

◎本会は、運営団体として企画・運営や企業や団体への周知など協力を行っている。

## ■企画委員会

日 時：平成 30 年 7 月 18 日（水） 10:00～

場 所：栃木県庁本館

### 【議 題】

- 1) 委員等の選任について
- 2) 「輝く女性活躍プロジェクト」に係る施策について
- 3) 「栃木県女性の職業生活における活躍の推進に関する計画」について
- 4) 平成 30 年度「男女生き生き企業」コンテストについて
- 5) 意見交換

### 【とちぎ女性活躍応援団の構成】

